

大阪フロイデニュース

Freude

vol. 14-19 2021. 4.7. wed

マスク? 消毒? 身を守る?

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B
ホームページ <http://www.osakafreude.com>
メールアドレス info@osakafreude.com

4月になりました。

去年のいまごろ「必ずまた一緒に歌おうね、一緒にステージに立とうね」と言って、演奏会の延期と練習の休止を決めました。

延期して延期して開催した10月は団員の1/3の方々が出演を見合わせました。そして今年4月。昨年以來待機していた団員の何人かは「4月になったら顔出したいです!」と言ってきていたのに、この状況で、また出にくくなってる方も多いです。あるいは、ずっと「必ず戻るね」と言っていたメンバーも、この状況下で「いったん休団扱いにしてください」とおっしゃる声も数人からいただきました。

もう、ホントにコロナが憎い!でも、おさまらない感染は無いです。必ず、おさまる時が来ます。だから信じます、また、みんなで集まれることを。必ず会えることを。今、集まれるメンバーで「場」をキープしています。灯を消さないように続けてます。今まだ、出られないあなた、無理はしないで。そしていつでも戻ってきてください。たとえ今年が難しくても、来年でもいい。

待ってます。必ず一緒にまた、声を合わせよう!

Freude!

お祝い

4月	7日	水	18:00	天王寺区民センター
	11日	日	13:15	小田北生涯学習センター
	14日	水	18:00	天王寺区民センター
	21日	水	18:00	天王寺区民センター
	28日	水	18:00	天王寺区民センター
5月	5日	水		やすみ
	12日	水	18:30	クレオ大阪中央
	19日	水	18:30	天王寺区民センター
	22日	土	13:15	天王寺区民センター
	23日	日	13:15	中央会館
	26日	水	18:30	クレオ大阪中央

18:00(開始)
20:00退出まで
★4月は
4/7.11.14.21 → ほか
4/28 → 合わせ
たよ〜!

田中由也の アナタ!! 誤解シテマセンカ? ソノ発声 15 条

1. 自分のいい声を聴かせたらナンテ思うべからず。
2. 他の人に比べて自分がウマイと思うべからず。この反対も同じ。
3. “結構いい声とはビブラートがある声”と思っているのは間違い!
(ノンビブラートがいいわけではないが…合唱の中でビブラートはジャマ!)
4. “自分の声が聞こえないのは不安”は間違い。
(自分の声をはっきり聞こえているのは他の音を聞いていない証拠! 怒鳴り過ぎている証拠。音の調和にこだわろう!)
5. “ソロと合唱の発声は違う”は大きな間違い (基本的には同じです。)
6. “歌うとき体に力が入ってはいけない”と思っている人は間違い。
「力は要ります」姿勢を保つ力、呼吸をする力、息を持続させる力…
ただし、要らないチカラはイラナイ!!
7. 発声の時間をノドのウォーミングアップと思うな! もう練習は始まっているのだ。
8. “発声法は一つ”と思っているのは間違い。
いろんな説明の仕方があり、指導者によって表現が違うので、ことの真理をよく見極め柔軟な発想で対処すべし! 人の体はそれぞれ違うのだから。
しかしながらあれこれ情報過多になるよりも、ある程度の時間ひとつの事を信じてじっくりやってみるのも手ではあります。
9. “歌えるところは歌って、歌えないところは歌わない” バカヤロ~! そしたら全部歌うな。
最後まで努力すべし。それから判断しなさい。
10. “腹式呼吸はお腹に息が入る”と思っているのは間違い。
呼吸するのはあくまで肺。歌うときはたくさんの息がいるので横隔膜を意識的に下げて肺を広げる運動をしている。豊かな響きとしっかりとした下半身の安定の為に腹式呼吸をしていると思うのが正解。だからお腹さえ膨らめばいいというものではないよ~!
11. “支えの為に腹筋をやたら鍛えなければいけない”と思っている人がいますが、
腹筋や背筋はあるに越したことは無いけど、体育会系の鍛え方が必要かどうかは疑問。
12. 呼吸は基本的には鼻から吸う。しかし瞬間的に吸わなければならない時は口も使います。
ようは臨機応変に考えてください。
13. “支えとはお腹に力を入れること”は少し誤解で、重心をお腹に感じる、自分の中心をお腹に感じる (俗にいう丹田) …くらいの感じで思ってください。
14. ものの教科書などにある「舌を上げない」とか「舌根を下げて」のためにスプーンを口に入れて舌を押さえてエツキながら練習する必要はありません。リラックスして!
15. “いい発声で歌えば疲れしない”はうそ。歌うことはとても疲れることです。
ただ、のどが痛いのは歌いすぎか、やはりヘンな発声ですよ。

とにかくいい声、いい響きの基本は、いい息、いいブレスです!
ある一つの事のみこだわらず、やり過ぎたりしてはいけません!

以上、たくさんの合唱団とお付き合いしているうちに、
これはみんな大きな誤解をしてるんちゃう? って思ったことを想いつくままとめてみました。
かいつまんだ書き方なので、意味のわからない人は私まで!

(2000年くらいに田中由也先生が出してくださった15か条!今回、先生に再チェックいただき、掲載しました!)